

令和2年 第2回大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和2年2月18日(火)		午後1時30分		
開催場所	403会議室				
会議出席状況	教育長	植竹 福二	出席		
	委員	深澤 道昭	出席	川上 聖子 出席	
		小林 朋子	出席	森 泉 出席	
		渡邊 英憲	出席		
	事務局職員	教育部長	斎藤 達朗	生涯学習課長	津久井 静男
		教育総務課長	大森 忠夫	文化振興課長	長谷川 操
		学校教育課長	明澤 伸宏	スポーツ振興課長	君島 敬
		国体推進課長	磯 一彦		
	書記	教育総務課	伊東佳子、藤原健太郎		
	付議事項	○ 報告	件	〔報告第 号～第 号〕	
○ 協議		4 件	〔協議第 6 号～第 9 号〕		
○ 議案		8 件	〔議案第 5 号～第 12 号〕		

1 開 会 午後1時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

- 日程第1 協議第 6号 大田原市教育委員会事務局組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 日程第2 協議第 7号 大田原市立小中学校文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定について
- 日程第3 協議第 8号 大田原市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定について
- 日程第4 協議第 9号 大田原市文化財保存活用地域計画協議会運営要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 日程第5 議案第 5号 大田原市教育情報企画監の設置に関する規則の制定について
- 日程第6 議案第 6号 大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第7 議案第 7号 大田原市ふれあいの丘の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第8 議案第 8号 大田原市自治公民館建設費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 日程第9 議案第 9号 大田原市生涯学習推進本部設置規程の一部を改正する訓令の制定について
- 日程第10 議案第 10号 大田原市無形民俗文化財伝承団体及び天然記念物保全団体運営費補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定について
- 日程第11 議案第 11号 令和元年度教育委員会関係補正予算について
- 日程第12 議案第 12号 令和2年度教育委員会関係予算について

4 そ の 他

5 閉 会 午後3時15分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

令和2年第2回大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和2年2月18日(火) 午後1時30分から

- 教育長(植竹福二君) ただいまから令和2年第2回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。
- 教育長(植竹福二君) 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。
- (会議録順次回覧)
- 教育長(植竹福二君) 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- (異議なしの声あり)
- 教育長(植竹福二君) 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長(植竹福二君) 本日付議いたします案件は、協議4件、議案8件であります。それでは日程に従い会議に入ります。
- 日程第1 協議第6号 大田原市教育委員会事務局組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。
詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長(大森忠夫君) (概要の説明を行う)
- 教育長(植竹福二君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- (質疑を行う)
- 教育長(植竹福二君) 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
協議第6号 大田原市教育委員会事務局組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定についてにつきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- (異議なしの声あり)
- 教育長(植竹福二君) ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり承認されました。
次に、日程第2 協議第7号 大田原市立小中学校文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定についてを議題といたします。
詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長(大森忠夫君) (概要の説明を行う)

- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（深澤道昭君） 今回は別表の中に、各文書について詳細に定めてあるということですね。
- 教育総務課長（大森忠夫君） 前回お諮りした際は、保存年限ごとに文書の類型を示した簡単な表でしたが、個々の文書の保存の判断が分かりにくいということで、それぞれの文書によって保存年限を明確に定めてあります。
- 教育長（植竹福二君） その他、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
協議第7号 大田原市立小中学校文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定についてにつきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり承認されました。
次に、日程第3 協議第8号 大田原市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定についてを議題といたします。
詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（大森忠夫君） （概要の説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- （質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
協議第8号 大田原市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定についてにつきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり承認されました。
次に、日程第4 協議第9号 大田原市文化財保存活用地域計画協議会運営要綱の一部を改正する要綱の制定についてを議題といたします。
詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。
- 文化振興課長（長谷川 操君） （概要の説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

(質疑を行う)

○教育長（植竹福二君）

質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。

協議第9号 大田原市文化財保存活用地域計画協議会運営要綱の一部を改正する要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長（植竹福二君）

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり承認されました。

次に、日程第5 議案第5号 大田原市教育情報企画監の設置に関する規則の制定についてにつきましては、急を要する案件でありましたので、教育委員会定例会の協議を省略させていただき、庁議、調整会議、例規審査委員会等の手続きを経て、議案として提出されたものであります。今回の定例会にて、詳細についてご説明させていただいた上で、ご審議いただきたいと思います。詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

(概要の説明を行う)

○教育長（植竹福二君）

説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（深澤道昭君）

GIGAスクールが始まる中で、内容が複雑ですので、この企画監の指示を仰ぐということですか。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

GIGAスクール構想の中身ですが、ひとつにはネットワークの整備による通信の高速化、もうひとつはICT端末を一人一台導入することになっています。この導入に当たっては、タイムラグがありまして、来年度は小学校5・6年生と、中学校1年生を対象に予定していますが、機器の選定、設計発注、業者選定と進めますと、実際の納入は年度末になると考えられますので、企画監には年度の初めから、まずは現在のICT環境での最適化と活用を行いながら、一人一台になった際の活用方法について、各校に助言をいただくということを想定しています。

○委員（深澤道昭君）

導入までの過程での助言ということではなくて、導入をした後の活用の仕方を助言してもらうということですか。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

両方になると考えております。

○教育長（植竹福二君）

どちらかといえば、導入をした後に重点を置きたいと思っています。ICT機器をどのように活用したらよいのかについては、専門的な知識を有する方からの助言をもらうということを考えています。

○委員（深澤道昭君）

パソコン一人一台となれば、利活用の仕方を指導することがより重要ですが、

全ての先生に対して企画監が教えるというのも難しいと思いますので、各校でリーダー的な先生が育つように、大変重要なポジションの特別職だと思います。せっかく導入した環境が活かされないことになってしまいますので、よろしくお願ひしたいと思います。

○教育部長（斎藤達朗君）

これまでもタブレットは配布されていますが、例えば、クラス全員が同じ動画を見ようとすると、通信量の関係でタブレットが止まってしまいましたが、高速ネットワークを整備することで、全員が同じ動画を見ることができるようになります。

こういった環境が整備された場合に、一人一台となりますと授業の中で、どんな時にどのような使い方ができるかが課題になりますので、現場の先生の意見も踏まえながら、教育委員会として統一的な使い方の方針を決めるための助言をいただくということで、教育経験のある方を中心に選考をしていくこととなります。

1年間で整備が完了しませんので、任期の規定にもあるように、機器の整備時期や実際の運用も踏まえて、成果が見えるまで任用するという事も想定しております。

○委員（渡邊英憲君）

想定としては、ICTに詳しい先生なのか、それともICT関連企業からの派遣なのか、どのような考えですか。

○教育部長（斎藤達朗君）

ネットワークの整備や機器の配置については業務委託で実施しますので、一般企業の方も現場で使い方等の説明はしますが、企画監にはこの業務をやってくださいということはありませんので、教育委員会に対して企画監の発案した内容をアドバイスいただくこととなります。

○委員（森 泉君）

具体的な人物はある程度いらっしゃるのですか。

○教育部長（斎藤達朗君）

現在何人か候補者を検討しておりまして、3月中には内定をして、4月から委嘱したいと考えております。

○教育長（植竹福二君）

その他、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。

議案第5号 大田原市教育情報企画監の設置に関する規則の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君）

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第6 議案第6号 大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定についてにつきましては、令和2年第1回の教育委員会でご協議申し上げ、承認をいただいた案件であります。

その後、庁議、調整会議、例規審査委員会等の手続きを経て、議案として提出されたものでありますが、内容に変更がございましたので、学校教育課長から説明をお願いいたします。

○学校教育課長（明澤伸宏君） （概要の説明を行う）

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（深澤道昭君） 月額25万円の報酬ということですね。

○学校教育課長（明澤伸宏君） そうなります。

○教育長（植竹福二君） その他、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。

議案第6号 大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第7 議案第7号 大田原市ふれあいの丘の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてにつきましては、令和2年第1回の教育委員会でご協議申し上げ、承認をいただいた案件であります。

その後、庁議、調整会議、例規審査委員会等の手続きを経て、議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

（質疑を行う）

○教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。

議案第7号 大田原市ふれあいの丘の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第8 議案第8号 大田原市自治公民館建設費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定についてにつきましては、令和2年第1回の教育委員会でご協議申し上げ、承認をいただいた案件であります。

その後、庁議、調整会議、例規審査委員会等の手続きを経て、議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

（質疑を行う）

○教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第 8 号 大田原市自治公民館建設費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長 (植竹福二君)

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第 9 議案第 9 号 大田原市生涯学習推進本部設置規程の一部を改正する訓令の制定についてにつきましては、令和 2 年第 1 回の教育委員会でご協議申し上げ、承認をいただいた案件であります。

その後、庁議、調整会議、例規審査委員会等の手続きを経て、議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

(質疑を行う)

○教育長 (植竹福二君)

質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第 9 号 大田原市生涯学習推進本部設置規程の一部を改正する訓令の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長 (植竹福二君)

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第 10 議案第 10 号 大田原市無形民俗文化財伝承団体及び天然記念物保全団体運営費補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてにつきましては、令和元年第 13 回の教育委員会でご協議申し上げ、承認をいただいた案件であります。

その後、庁議、調整会議、例規審査委員会等の手続きを経て、議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

(質疑を行う)

○教育長 (植竹福二君)

質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第 10 号 大田原市無形民俗文化財伝承団体及び天然記念物保全団体運営費補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長 (植竹福二君)

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第 11 議案第 11 号 令和元年度教育委員会関係補正予

算についてを議題といたします。
詳細について、各課長から説明をお願いします。

- 学校教育課長（明澤伸宏君）
- 生涯学習課長（津久井静男君）

（概要の説明を行う）
（概要の説明を行う）

- 教育長（植竹福二君）

説明が終わりましたので、質疑を行います。

- 委員（森 泉君）

GIGAスクール構想の金額は大きいですが、前回の定例会でこれに係る国の補助等の話があったかと思うのですが、再度説明をいただきたいと思います。

- 学校教育課長（明澤伸宏君）

GIGAスクールは2本立てということで説明をいたしましたが、1つ目のネットワークの整備については、2分の1が国からの補助となります。

2つ目の一人一台のICT機器については、3分の1の費用は既に地方交付税に含まれているので、残り3分の2が補助となります。

今回の補正内容は、ネットワークの整備に関連するものですので、補助率が2分の1になっております。

- 教育部長（斎藤達朗君）

ネットワークの整備に関しては、最大で5億円を見込みましたので、これ以上増えるということはないと考えております。

端末については、令和2年度の6月に補正予算を考えております。9月、12月ですと、配備が間に合わないと考えております。

何台にするかですが、文科省の制度やどのような業者が手を上げるか等を踏まえて変わる可能性があります。

- 委員（深澤道昭君）

端末の整備が完了するのはいつになりますか。

- 学校教育課長（明澤伸宏君）

令和5年度を予定しております。

- 委員（森 泉君）

近隣や県内市町は、同じように3月議会の補正で動き出していますか。

- 教育部長（斎藤達朗君）

まず、ネットワークの整備については、実施する自治体とそうでない自治体があります。

本市は、早くから光ケーブルを学校に引きましたが、その仕様が文科省が求めるスピードに対応していません。

一方で、最近ケーブルを引いた自治体や、更新をしている自治体では文科省が求めるスピードに対応している場合がありますので、そういった自治体は必ずしも新たなケーブルの敷設や更新が必要ありませんので、3月補正で動き出してはおりません。

また、ケーブルの敷設等が必要な場合でも、令和2年度の当初予算、または補正で動き出す自治体もありますので、どちらかといえば、全体的にみて少ないかと思います。

- 教育長（植竹福二君）

ほかに、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第11号 令和元年度教育委員会関係補正予算についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長(植竹福二君)

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第12 議案第12号 令和2年度教育委員会関係予算についてを議題といたします。

詳細について、各課長から説明をお願いします。

○教育総務課長(大森忠夫君)

(概要の説明を行う)

○学校教育課長(明澤伸宏君)

(概要の説明を行う)

○生涯学習課長(津久井静男君)

(概要の説明を行う)

○文化振興課長(長谷川 操君)

(概要の説明を行う)

○スポーツ振興課長(君島 敬君)

(概要の説明を行う)

○国体推進課長(磯 一彦君)

(概要の説明を行う)

○教育長(植竹福二君)

説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員(深澤道昭君)

給食費の20%負担については、新聞でも報道されているので、保護者の皆さんも承知していると思いますが、どうなんでしょうか。

○教育総務課長(大森忠夫君)

予算の議決が正式に決定するのが、議会最終日の3月18日となりますので、それ以降に保護者への通知をする予定で準備を進めております。

20%負担は、既に新聞で周知されていますが、具体的な金額は公にはなっておりません。

教育委員会としては、1ヶ月当たり1,000円の負担をいただくことで方針としております。

○委員(渡邊英憲君)

年末年始で実施された給食費無料化のアンケートは、今回の決定に関係していますか。

○教育総務課長(大森忠夫君)

アンケートについては細部の集計作業が残っておりますので、公表できておりませんが、無料化自体については、約80%が無料化の継続を望むという回答となっております。

アンケート結果に従えば、無料化は継続となるわけですが、それ以上に市長の公約であった事業も、財政運営改革の一環として削減の対象となったということでもあります。

○委員(川上聖子君)

気になるところでは、アンケートで無料化を継続して欲しいという選択をされた保護者の理由として、どのようなことが書かれていたのでしょうか。

○教育総務課長(大森忠夫君)

継続して欲しいという方の自由意見としては、「他の学用品に使える」とか、「将来の進学のために貯金をする」とか、そういった経済的な理由が多く見られま

した。

一部負担してもいいという方の自由意見では、「教育の充実に使うのであれば、一部負担はかまわない」とか、「教育以外の分野に予算をまわしたらいい」というようなものも見られました。

これらも踏まえまして、今月末までにはアンケートの集計を終了させて、公表したいと考えております。

- 委員（深澤道昭君） 市費で雇用していた臨時の教員や、学習支援員などの予算はどうなりましたか。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） 新年度から、会計年度任用職員制度になるということで、ボーナスを支給することとなりますので、その結果、総支給額を今年度とほぼ同じにしますと、時給単価が低くなる職がほとんどになります。
これに伴いまして、人数についても大きく見直しをいたしまして、学校に配置する臨時職員は大幅に減になる予定です。
- 委員（深澤道昭君） そうすると、算数や理科の授業に追加されていた先生に影響が出てしまうということですね。
- 教育部長（斎藤達朗君） そもそも会計年度任用職員制度については、長年にわたり臨時職員というかたちで、安い賃金で雇用することがよろしくないということで始まるわけですが、国が目指すところはこれまでの賃金体系を下げずにボーナスを出すということですが、これに応じたかたちで、財源を用意できる自治体は、全国をみても数は少ないのが実態です。
多くの自治体では今までの時給、月給を下げ、ボーナスを出すというのがケースとしては多く、年収ベースで15%～20%の増額にはなるものの、国が想定しているような十分な賃金アップにはならず、加えて本市の場合は財源が厳しい中での対応ですので、臨時教員全体で、20%～30%の賃金の削減を行っております。
- 委員（川上聖子君） 4月からは、同一労働同一賃金が始まるので、その影響も大きいのかもかもしれませんね。
- 教育長（植竹福二君） 他に、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。議案第12号 令和2年度教育委員会関係予算についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。
以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

○教育総務課長（大森忠夫君）

令和2年度教育委員会の年間予定表をお配りさせていただきましたので、日程の方をご確認いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

もうひとつは、前回の定例会の中でご質問のあった、大田原市教育委員会に属する特別職等の一覧をまとめたものですので、参考にいただければと思います。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

令和元年度的那須地区教育の概要をお配りさせていただきましたので、学校訪問等でご活用いただければと思います。

卒業式の祝辞について、後日担当者から教育委員の皆さまにお届けしますので、ご承知おさください。

○教育長（植竹福二君）

その他、特にないようでありますので、以上をもちまして、令和2年第2回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。

ご苦労様でした。

閉会：午後3時15分

この会議録は、令和2年2月20日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和2年3月10日

委員

委員

委員

委員

委員

調製者